

～スマートテールクリナー～

A red hydraulic jack with a black rubber foot, labeled 'スマートテールクレーナー' (Smart Tail Cleaner). The jack is shown in a partially extended position. The label also includes the text 'E-6051 マンタランス' and '国産 中井産業' (Domestic, Nakai Sangyo).



スマートテールクリーナーでクリーナーゴムの 取替えを時短！



従来型 (BC750)



スマートテールクリーナー (BC750)

比較・特長

従来型

- ・ ゴムの穴あけ加工が面倒…
- ・ ボルト留めが多くて大変…



スマートテールクリーナー

ゴムを挟み込む機構により…

- ・ 穴あけ加工 ナシ！
- ・ 複数のボルト固定 ナシ！

商品ラインナップ



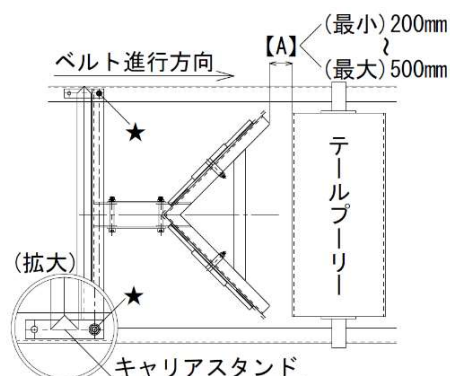
S-tc500 ~ S-tc750



S-tc900 ~ S-tc1050

ベルトコンベアにスマートテールクリーナーの取り付けを行う手順例

図（１）



写真（１）BCフレーム下の場合



写真（２）BCフレーム上の場合



（１）ベルトコンベア（以下、BC）のテールプーリーからテールクリーナー本体までの距離が図（１）【A】寸法の位置でセットできるキャリアスタンドを選定し、図（１）★のキャリアスタンドのボルト2本を外します。
または既設のテールクリーナーの位置を参考に取り付け位置の選定をしてください。

※1. 取り付け最大寸法は上記寸法を推奨いたしますが、距離が長くなっても問題ございません。

※2. 取り付け位置がご不安でしたら、弊社または販売代理店にご連絡ください。

（２）テールクリーナーを付属の取り付けボルトにてキャリアスタンドとともに締め付けをします。
※写真（１）、写真（２）のようにBCフレームの上下どちらでも取り付け可能です。

クリーナーゴムの取替え手順例

（１）古くなったクリーナーゴムを外し写真（１）の状態にします。

（拡大図）

※ 〇のボルトを外し、クリーナー本体をBCから取り出してクリーナーゴムを交換することもできます。



写真（１）

（２）新しいクリーナーゴムをストッパーに当てながらボルトを仮締めします。

（拡大図）

ストッパー



写真（２）

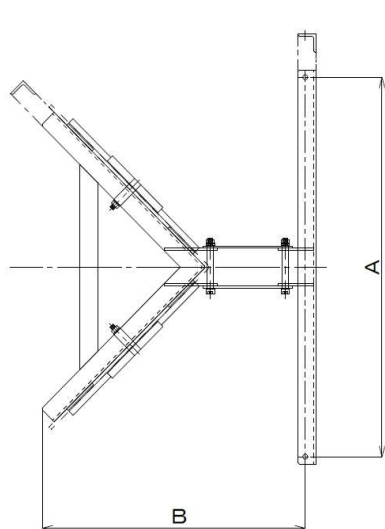
（３）締め付け工具でボルトを本締めして取り付け完了です。

※インパクトレンチ等を使用して脱着する際は締め付け過ぎにご注意ください。ブラケット部分が破損する恐れがあります。

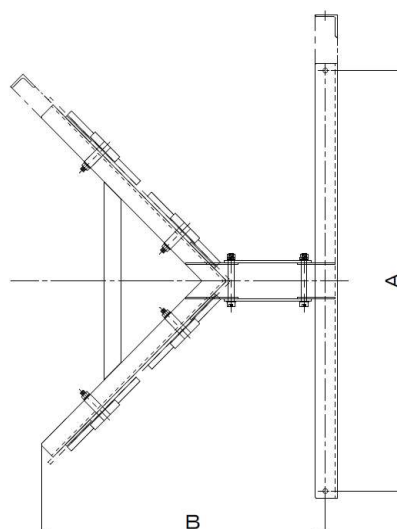


写真（３）

スマートテールクリーナー標準品主要寸法



S-tc500～S-tc750



S-tc900～S-tc1050

型式	コンベアベルト幅	【A】	【B】(最大寸法:約)
S-tc500	500	740	710
S-tc600	600	840	780
S-tc750	750	1040	890
S-tc900	900	1190	990
S-tc1050	1050	1340	1095

- ・上記サイズ以外で御依頼があれば気軽にお問い合わせください。
- ・標準品の【A】寸法はJIS規格での寸法となっております。変更が必要な場合は【A】寸法をご注文時にお伝えください。

⚠使用上の注意点

- ・ベルトコンベアの稼働中に部品やクリーナーゴムの交換は絶対におやめください。
- ・クリーナーゴムは消耗品となりますので、本体がベルトに接触する前に交換をお願いします。クリーナーゴムは弊社でもご注文を承ります。
- ・本体の異常やボルトの緩みが見られた際はすぐに使用を中断し、点検・修理もしくは本体の交換をお願いします。

製造元:

株式会社 中井産機

お問い合わせ先 Tel:0584-92-1445

本社 〒503-0985

岐阜県大垣市野口3丁目171-1

URL <http://www.nakaisanki.co.jp/>

□販売代理店: